

# 第8回 福井県嶺南地域流域検討会

## 第7回嶺南地域流域検討会 における質問事項の回答

～早瀬川水系～

平成17年2月2日

# 主な意見・質問

1. 地震による地盤の上昇に伴う洪水について
2. 平成11年8月洪水について
3. 湖の水質について
4. ラムサール条約について
5. カワヨシノボリの確認について
6. 流量変化について
7. 美浜町と三方町の歴史的な行政界について

# 意見質問1

地震は、どのくらいの周期で起こっているのか。地震による地盤の上昇による洪水が、今後また起こることが考えられるかどうか。

【多仁委員】

## 三方断層帯の特性

過去の活動時期	1662年(寛文2年)の地震 それ以前の活動時期は不明
1回のずれの量と 平均活動間隔	1回のずれの量 3-5m程度(上下成分) 平均活動間隔 約3千8百年-約6千3百年

## 三方断層帯の将来の地震発生確率等

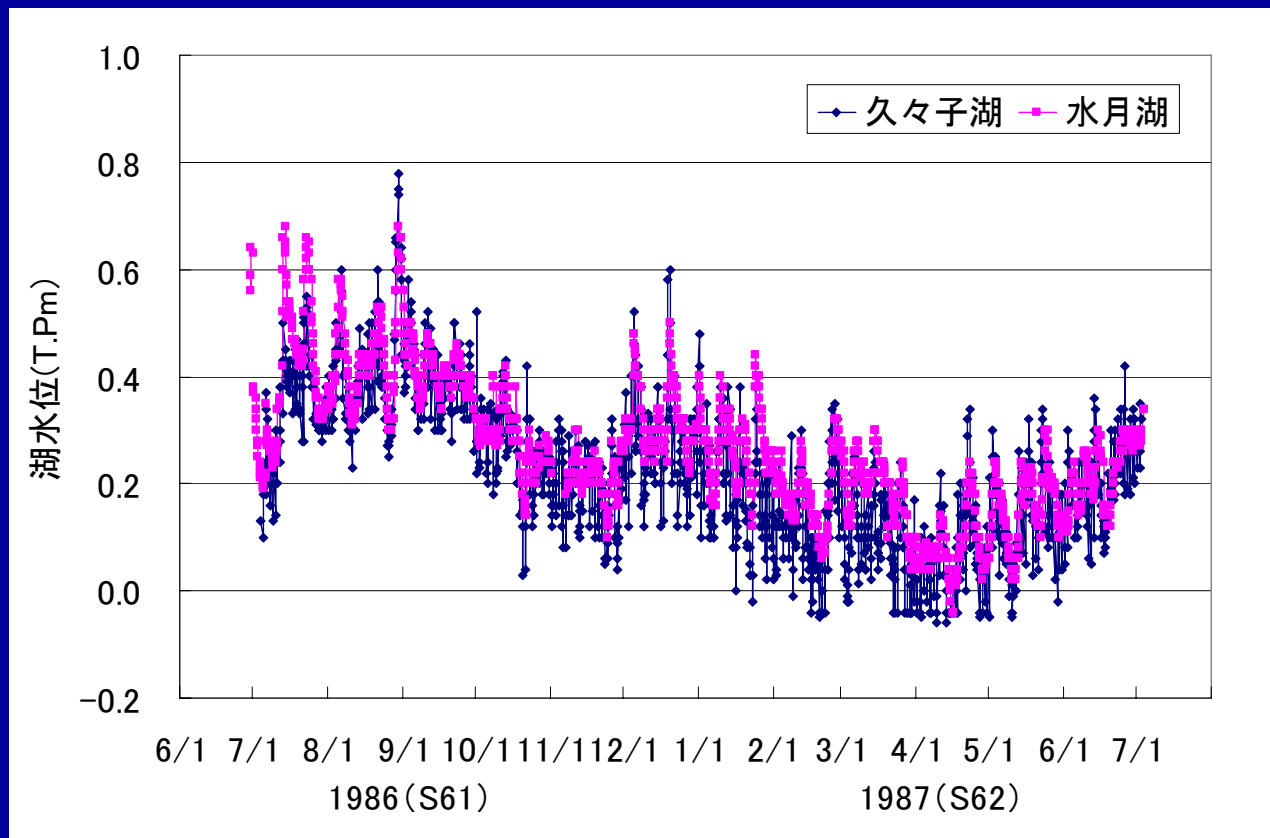
項目	将来の地震発生確率等
地震後経過率	0.05 - 0.08
今後30年以内の地震発生率	ほぼ0%
今後50年以内の地震発生率	ほぼ0%
今後100年以内の地震発生率	ほぼ0%
今後300年以内の地震発生率	ほぼ0%
集積確率	ほぼ0%

# 意見質問2-1

三方湖、水月湖、久々子湖の平水時の水位差の資料を提示してほしい。H11.8洪水の痕跡水位の資料を提示してほしい。

【廣部委員、中島委員】

## ◇三方五湖(水月湖、久々子湖)水位観測 観測期間 昭和61年6月30日～昭和62年7月3日



三方湖の水位観測は実施していないため、平水時の水位データはありません。

洪水後の浸水実績の現地確認の結果、三方湖、水月湖、久々子湖の最高水位は以下のように推定されます。

	痕跡水位 (最高水位推定)	平水位 (昭和61年観測 平均水位)	宅地地盤高
三方湖	T.P.+2.37m	観測なし	約T.P.+1.3m
水月湖	T.P.+1.87m	T.P.+0.27m	約T.P.+1.0m
久々子湖	T.P.+1.44m	T.P.+0.23m	約T.P.+1.0m

# ◇洪水痕跡水位調査(代表例)



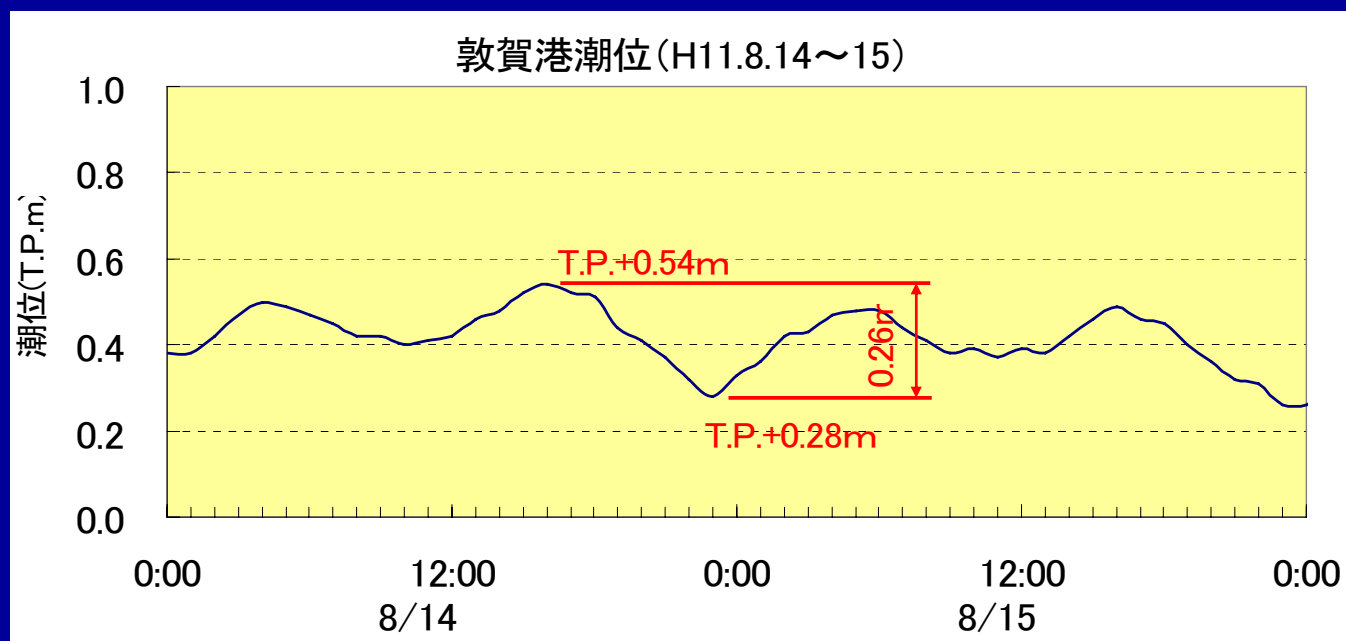
海山地区 三方町営ホテル 水月花

## 意見質問2-2

早瀬川河口部の水位変動(潮汐)とH11.8洪水の早瀬川河口部の水位の資料を提示してほしい。【廣部委員、中島委員】

早瀬川河口部では、潮位観測は実施していません。

三方五湖の近傍に位置する潮位観測地点である敦賀港の潮位を以下に示します。



出典: 福井県敦賀港験潮所データ

## 意見質問2-3

平成11年8月の洪水に対する対策で、地元はどう考えていますか。

【中島委員】

### 地元での主な検討会、説明会

#### ◇三方五湖治水対策検討委員会

1回目 平成14年 6月11日

2回目 平成14年10月11日

3回目 平成15年 2月17日

4回目 平成15年 9月18日

#### ◇海側集落地元説明会

7地区で5回開催

世久見・食見地区 平成16年 1月28日

神子地区 平成16年 1月29日

常神地区 平成16年 1月29日

遊子・小川地区 平成16年 1月30日

#### ◇三方町漁協組合役員会での説明

平成15年10月21日



＜神子地区説明会の様子＞



## 〔地元説明会の住民意見〕

1. 洪水が起きると三方五湖の水位が上がり、道路がたびたび冠水する。平成11年8月には、一週間も水が引かなかった。常神半島での急な病人がでた場合や夏場の観光シーズンにおいては大きな影響が懸念される。最も単純に湖の水位を下げる方策である放水路の建設は湖側の住民の悲願であり、放水路案での検討を進めてもらいたいとの要望が出た。
2. 計算結果よると放水路により海へ洪水を放水することによる影響は大きくないと言われているが、水月湖の湖底から硫化水素の巻上げによる漁場への汚染が心配であり、またカヤなど浮遊物で洪水時湖岸にたまっていたこともあるので海への汚濁対策を検討してほしい。

# 意見質問3

水月湖のDOの鉛直分布以外に他の項目(塩分濃度、無機態窒素、無機態リン、クロロフィルa)などの資料を提示してほしい。

【細田会長】

測定項目	単位	観測箇所	平成12年度	平成14年度
塩素量	パーミル	三方湖東部	0.86	0.97
		水月湖南部	2.98	2.88
		久々子湖南部	5.66	7.72
		(参考)北潟湖心	1.79	1.73
クロロフィルa	μg/l	三方湖東部	32	28
		水月湖南部	24	13
		久々子湖南部	30	21
		(参考)北潟湖心	50	30
硝酸性窒素	mg/l	三方湖東部	0.17	0.21
		水月湖南部	0.43	0.13
		久々子湖南部	0.05	0.03
		(参考)北潟湖心	0.01以下	0.01以下
亜硝酸性窒素	mg/l	三方湖東部	0.01以下	0.01
		水月湖南部	0.01以下	0.01
		久々子湖南部	0.01以下	0.01以下
		(参考)北潟湖心	0.01以下	0.01以下
アンモニウム態窒素	mg/l	三方湖東部	0.02	0.02
		水月湖南部	0.04	0.15
		久々子湖南部	0.10	0.04
		(参考)北潟湖心	-	0.01
オルト磷酸イオン	mg/l	三方湖東部	0.003	0.004
		水月湖南部	0.008	0.006
		久々子湖南部	0.005	0.012
		(参考)北潟湖心	-	0.005

福井県衛生環境研究センターで、平成12年度と平成14年度に上記項目の水質の調査が実施されています。

出典：公共用水域および地下水の水質測定結果報告書  
(福井県)

## 意見質問4

三方五湖をラムサール条約(特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約)の指定区域とすると新聞で報道されたのですが、事実でしょうか。 【大竹委員】

環境部局に問い合わせましたところ、環境省では、ラムサール条約湿地検討会を設け、候補湿地を検討しています。現在、三方五湖は日本の重要湿地500の中から選ばれた54箇所の候補地であり、専門家による精査検討と合わせ地元自治体の意向調査などが行われています。

三方五湖が指定されたとしても文化財保護法、自然公園法等の法規制がすでにかかっており、新たな規制がかかることはありません。

## 意見質問5

参考資料でカワヨシノボリが鮭川と高瀬川で確認されているが、再確認する必要がある。 【加藤委員】

再確認した結果、カワヨシノボリでなくトウヨシノボリと同定しました。

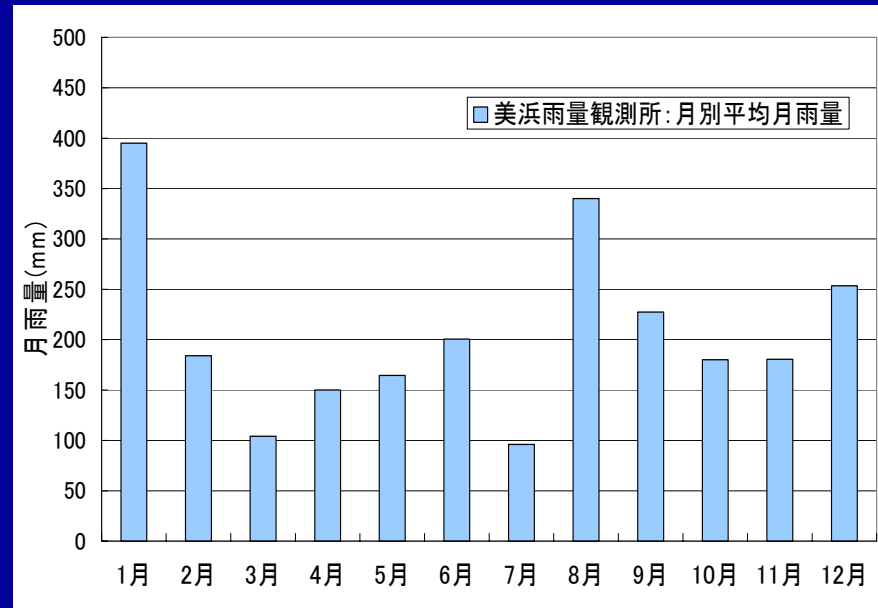
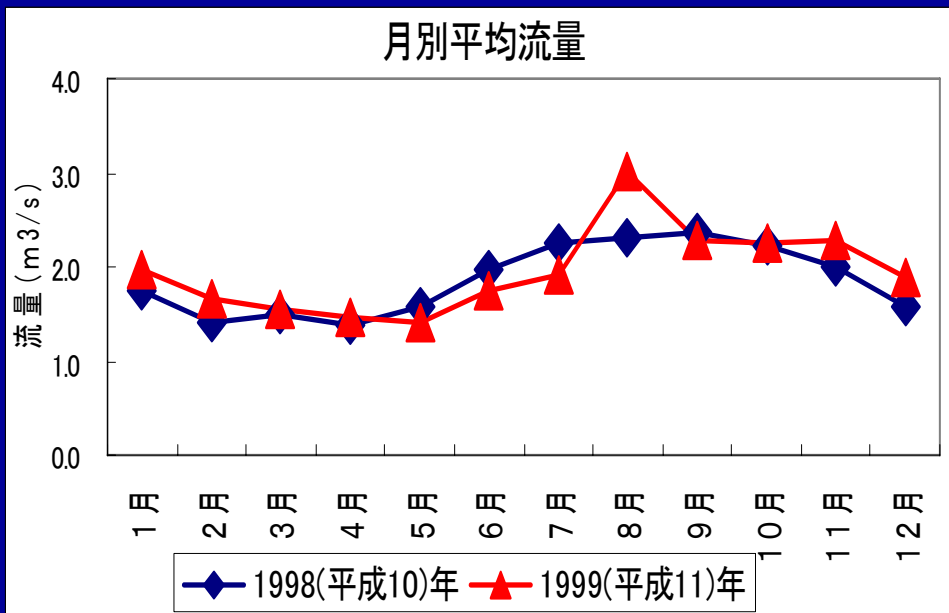


## 意見質問6

流量変化は、月別のデータもあるのであれば提示してほしい。

【加藤委員】

鮎川の月別平均流量をみると2月から5月の流量が他の月に比べ少なくなっています。

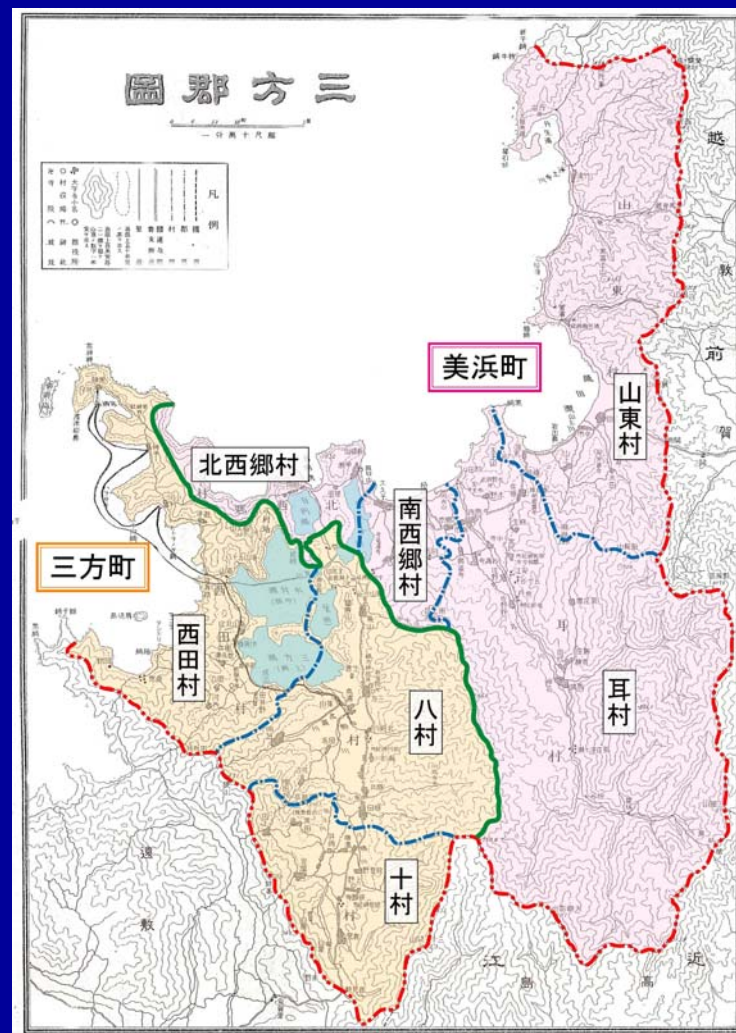


# 意見質問7

三方五湖のうち、下流が美浜町で上流が三方町であるのか歴史的な町村の区割りの意味合いがあれば教えていただきたい。

【中島委員】

現在の三方町、美浜町は三方郡内の村がそれぞれ4村と3村で合併し、現在の2つの町が誕生し今日に至っています。



出典：三方郡誌、三方町史、わかさ美浜町誌